

平成 29 年度 第 2 回 おおさか環境ネットワーク会議レポート

作成：事務局 堤 康郎

日時：平成 29 年 6 月 8 日(木) 18:30~20:30

場所：大阪市立総合生涯学習センター 5 階 第 5 研修室

SDGs でつながろう！

第 2 回おおさか環境ネットワーク会議の内容は、①同ネットワーク参加団体の共通目的の決定、②近畿大学 産業理工学部 経営ビジネス学科 教授 坂田裕輔 先生による講演「SDGs でつながろう！」、参加団体の連携による新たな活動のきっかけづくりとなるワークショップでした。

共通目的の決定

冒頭で、前回ファシリテータから提示された、同ネットワーク参加団体の共通目的(アジェンダ)”をシンボライズするキャッチーなスローガン 3 案(①持続可能な未来を子どもたちへ②100 年後の子どもたちの笑顔のために③大阪から世界の環境を元気に)について、参加団体による投票が行われました。その結果、持続性という言葉が小学校高学年でも定着してきたくらいがあるとの意見もあり、“**持続可能な未来を子どもたちへ**”が選出され、今後スローガンとして使うことが決定しました。

活動に SDGs の視点を

次の講演「SDGs でつながろう！」では、国連が採択し各国で取り組むことが正式に決定した持続可能な開発目標(SDGs)を切り口に、具体的な解説は昨年度なされたということで今回は割愛し、地域社会における今後の環境 NPO/NGO 等市民団体のあり方などについて、事例をあげて坂田先生にお話しいただきました。

ともすれば各活動分野に、ますます専門化・特化しがちな活動団体の皆さまに対して、SDGs という切り口による横断的(17 分野)なアプローチで、地域の社会問題・課題を解決していく視点をもつことの重要性が参加団体の皆さまにはお分かりいただけただことと思います。



異分野の事例を共有



引き続いてのワークショップでは、各団体に、これはと思う活動事例をワークシートにまとめていただき、質疑応答を通して全員で共有。「いいね！」と思う活動に投票し、票を多く集めた活動を担当者から説明していただきました。お互い異分野で「こんなユニークなことをやっているんだ」といった具合に理解が深まり、きっと、次回以降の団体間での連携のヒントになったことでしょう。

最後に、本日の参加団体の皆様からの積極的な行事案内・PRを経て、第2回おおさか環境ネットワーク会議は終了となりました。

なお次回の第2回おおさか環境ネットワーク会議は、[7月28日\(金\)](#)、[大阪市立総合生涯学習センター 5階第7研修室](#)で[18:30~20:30](#)に開催されることになっています。

以上